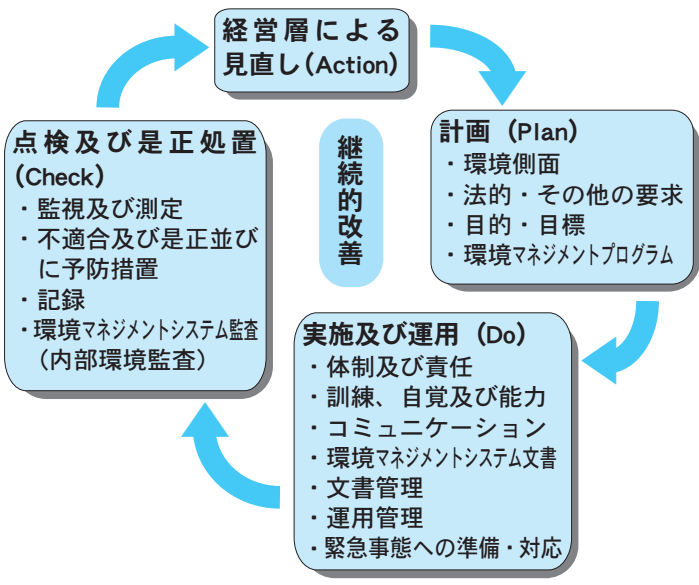


認証拡大取得を進めます。 ❖ ❖ ❖ ❖



ISO14001
ISO14001は「企業等が事業活動においてどの程度環境に配慮した事業展開を行っているか」を世界共通の規格で見ようとするものです。

この規格の目的は、環境マネジメントシステムの継続的な改善を通して、環境負荷と環境リスクの低減を図るもので、計画(Plan)↓実施(Do)↓点検(Check)↓見直し(Action)のPDCAのサイクルで、継続的にシステムを改善していくことにその特徴があります。

朝来市環境方針

1 基本理念

朝来市は、県立自然公園朝来群山に囲まれた円山川、市川の源流域にあり、清んだ空気と清流に育まれた美しい風土、自然環境、歴史文化に恵まれたまちであり、私たちはこれらを大切に守ってきました。

しかし、物の豊かさの中、生活レベルや利便性が高まる一方で、資源やエネルギーの大量消費、大量廃棄が進み、環境に大きな負荷を与えるようになり、地球温暖化に見られるようにその影響は地域にとどまらず異常気象、災害の多発等、地域全体にまで及んでいます。

今、私たちは、環境優先の理念のもと、地球的規模の広い視野で各種の事務や事業、活動がどのように環境に影響を与えているかを見つめ直し、環境に与える負荷を低減させる活動を通じて、かけがえのない大切な環境を守り、次代に継承していかなければなりません。

そこで、朝来市では、国際規格であるISO14001環境マネジメントシステムが地球レベルにまで及ぶ環境問題の改善に極めて有効であるとの観点から、これを拡大し、自治体自ら率先して、自主的かつ継続的に環境の保全と改善に向け取り組みを進めることとします。

2 基本方針

朝来市は、朝来市まちづくり計画等の趣旨を踏まえ、職員一人ひとりが地球の資源に限りのあることを認識し、環境を地球レベルでとらえ、この中から行政サービスの提供、執行面におけるすべての事務・事業を見直し、継続的に環境の保全と改善に取り組むこととします。

そして、朝来市の将来像である「人と緑 心ふれあう交流のまち 朝来市」づくりを目指します。

1. 環境目的・目標を設定し、環境関連法規、その他要求事項を守り、実践、見直しを行いながら、継続的な環境保全、改善活動と汚染防止の取組を進めます。
 - ①率先して環境にやさしい事務・事業を推進するとともに、環境問題について、市民、事業者への普及・啓発と支援活動等を進めます。
 - ②環境保全・改善、省エネルギー、省資源、再利用、再資源化などに優れた技術、資材等の積極的な導入を図るとともに、汚染物質の排出を抑制し常に環境への影響に配慮します。
 - ③職員一人ひとりが、無駄を省き、省エネルギー、省資源、再利用、再資源化、グリーン購入に努めます。

2. 組織、運営体制を整え、環境マネジメントシステムを適切に運用し、責任の所在を明確にしながら、職員全員体制の中で、環境保全と改善をめざし取組を進めます。
3. 市職員としての役割を認識し、環境保全、改善に対する一層の意識の向上を図るため職員周知と教育、訓練に努め、率先垂範、実践し、市民の模範となるように努めます。
4. 市内外からの意見、提案を積極的に取り入れ、環境負荷低減を目指す取組を進めます。
5. 「人と緑 心ふれあう交流のまち 朝来市」にふさわしい地域の環境や景観づくりを目指す取組を進めます。
6. この環境方針は、朝来市内外に公表し、環境に関する意識の向上を図ります。

平成17年8月25日

兵庫県朝来市長 井上英俊